



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007~2008年度
ウィルフレッド J. ウィルキンソン

Weekly Report

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：岩本 成郎
幹 事：西本 哲
クラブ広報委員：亀井 直人
例 会 日：毎週木曜日PM12:30~
会 場：ヒルトン名古屋
事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1347回例会

2007年12月13日(木) 曇・雨 第23回 第3回クラブフォーラム(年次総会)

司 会：稲垣 豊会場委員
斉 唱：「我等の生業」

会長挨拶

岩本成郎会長



時の経つのは早いもので12月中旬となり年の瀬、そして22日は冬至です。古来の習慣に従ってかぼちゃを食べたり柚子の風呂につかったり、柚子湯は薬効を期待すると同時に、新たな威力ある魂を身につける「みそぎ」の意味も昔はあったそうです。「小走りに妻の出て行く冬至かな」と詠んだ一節もありますが、いよいよ押し詰まってくる年の暮れとなりました。

年の瀬、年の梢、年の坂、年の尾等、日本語は豊かで年の暮れを表す言葉は様々ありますが、年の急ぎという表現にはうなずきたくなります。これはいずれも日本大歳時記にある季語です。今年も残す所あと何日とカレンダーを見つめたり、指を折ったりして数える感じがうまく出ています。同じ意味の他の季語にはない具体的な切迫感があります。「もういくつ寝ると」という期待は子供たちのものですが、多くの人はこの句に似た心境と思います。まだ残っている仕事、固まっていない来年の計画、さらに家の整理と掃除・・・指折りながら考えていく慌ただしさを覚えるばかりです。慌ただしさの慌は心が荒れると書きます。今の時期、とばしがちな車や自転車を目にするのも、せわしさで心が荒れているせいか？

我が身もせかせかと動いて見える事だと思えます。エレベーターで若者と乗り合ったらお先に失礼という感じで会釈して降りて行きました。落ち着いた姿にはちょっと教えられる気がしました。気持ちに多少の余裕は忘れずにいたい年の暮れです。

出席報告

梅田朋嗣出席委員

会員72名 出席48名 (出席計算人数51名)

出席率77.4% 12月 6日は補填により 94.7%

幹事報告

西本 哲幹事

- ・ 本日は第3回クラブフォーラムです。
- ・ 西初彦さんが12月31日をもって退会致します。
- ・ 長瀬憲八郎さん、倉澤寛さん、細川達也さんが1月1日から6月30日まで休会されます。
- ・ 次週12月20日は上期反省会です。熱田神宮会館にて18時から開催します。
- ・ AEDを購入することになりました。代金272,790円をニコボックスより拠出致します。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋		1/1(火)※		
名古屋西	12/27(木)※	1/3(木)※		
名古屋南	12/26(水)※	1/2(水)※		
名古屋北	12/28(金)※	1/4(金)※		
名古屋東		12/31(月)※		
名古屋守山	12/26(水)※	1/2(水)※		
名古屋みなと	12/28(金)※	1/4(金)※		
名古屋東南	12/26(水)※	1/2(水)※		
名古屋中		12/31(月)※		
名古屋和合	12/26(水)※	1/2(水)※		1/16(水)
名古屋名東	12/25(火)※	1/1(火)※	1/8(火)	
名古屋名北	12/26(水)※	1/2(水)※		
名古屋千種		1/1(火)※	1/8(火)	
名古屋大須	12/27(木)	1/3(木)※		1/17(木)
名古屋栄	12/24(月)※	12/31(月)※		1/14(月)※
名古屋名南	12/25(火)※	1/1(火)※	1/8(火)※	
名古屋名駅	12/26(水)	1/2(水)※		
名古屋昭和	12/24(月)※	12/31(月)※	1/7(月)	1/14(月)※
名古屋西南	12/27(木)※	1/3(木)※	1/10(木)	
名古屋錦	12/25(火)	1/1(火)※	1/8(火)※	
名古屋東山	12/27(木)※	1/3(木)※	1/10(木)	
名古屋葵	12/27(木)※	1/3(木)※		1/17(木)※
名古屋清須		1/1(火)※		
名古屋空港	12/24(月)※	12/31(月)※	1/7(月)	1/14(月)※
名古屋城北	12/25(火)※	1/1(火)※		

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。
◇はサイン受付が17:30~18:30となります。

ニコボックス

梅田朋嗣ニコボックス委員

- ・ 最近年齢のせいか体調があまりよくありませんので夜の例会を欠席して申し訳ありません。12月18日は結婚記念日です。
中川啓二郎さん
- ・ 12月5日は金婚記念日でした。野崎さん、足立さん、平野さん、岡本さん、稲葉さん、お心配り有難うございました。
守谷 巖樹さん
- ・ 12月7日は結婚記念日でした。すっかり忘れていて奥さんから注意を受けました。12月12日は誕生日で、いいお天気の中、三好でゴルフをしました。
平野 好道さん
- ・ 年末は家内の誕生日です。
田中 隆義さん
- ・ 年の瀬となりました。12月22日は冬至です。かぼちゃと柚子湯です。
岩本 成郎さん
- ・ 長女の二人目の孫が20日も早く生まれました。にわかにかがさわがしくなりました。
岡村 達人さん
- ・ 8月25日に脳梗塞を発病して現在リハビリ中です。
景山 和明さん
- ・ 持病が発病しまして来週より治療に専念します。年末年始の行事は全部欠席しますのでご了承ください。年賀も多少失礼いたします。
足立 謙祐さん

- ・本日仕事と地区委員会出席の為早退します。申し訳ありません。
稲葉 徹さん
- ・インフルエンザが発生しました。健康に注意しましょう。
宗宮 信賢さん
- ・今年一年間、家族も会社も無事であったことを感謝して
梅田 朋嗣さん

次年度の理事・役員案について

次年度の理事・役員案が読み上げられ、審議後満場一致で承認されました。

2008～2009年度クラブ役員理事構成			
会 長	松井 善則	役 員	
副 会 長	宇佐美貞夫	役 員	
会 長 エ レ ク ト	増田 盛英	役 員	
直 前 会 長	岩本 成郎		
幹 事	田口 豊	役 員	
会 計	稲垣 豊	役 員	
S ・ A ・ A	遠山 堯郎	役 員	
副 幹 事	高木 勝	理 事	
ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	松波 恒彦	理 事	
職 業 奉 仕 委 員 長	馬場 将嘉	理 事	
社 会 奉 仕 委 員 長 (奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト)	伊藤 豪	理 事	
国 際 奉 仕 委 員 長	宗宮 信賢	理 事	
会 員 選 考 委 員 長	西本 哲	理 事	
親 睦 活 動 委 員 長	加納 裕	理 事	
新 世 代	稲葉 徹	理 事	
ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 長			
会 場 委 員 長	岩崎 道夫	理 事	
R 財 団 委 員 長	八木沢幹夫	理 事	
プ ロ グ ラ ム 委 員 長	田中 隆義	理 事	
会 員 増 強 及 び 退 防 委 員 長	小串 和夫	理 事	
長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	大島 浩嗣	理 事	
I . M . 実 行 委 員 長	増田 盛英		
西 名 古 屋 分 区 ガ バ ナ ー 補 佐	近藤 雄亮		
地 区 副 幹 事	大島 浩嗣		
地 区 ス タ ッ フ	岡村 達人		
地 区 ス タ ッ フ	長瀬 憲八郎		
西 名 古 屋 分 区 幹 事	高須 洋志		
西 名 古 屋 分 区 幹 事 代 理	亀井 直人		
西 名 古 屋 分 区 幹 事 代 理	梅村 昌孝		

委員会報告

国際奉仕委員会：平野好道委員長

姉妹提携更新のために3月15日から台湾に行くというアンケートを出しています。今日が締め切りです。来年の3月15日から3日間ですので、是非ご出席願います。口頭でも結構ですので、ご回答よろしく願います。テーブルには圓山大飯店から送られてきたニュースが置いてあります。7ページに会長他で圓山大飯店を訪問した時の記事が載っています。是非ご覧下さい。

ゴルフ同好会：堀 慎治さん

先日上期の決算報告があり、無事了承されました。その資料が皆様のメールボックスに入っています。

第3回クラブフォーラム

第1部

議長：岩本成郎会長
進行：西本 哲幹事



それでは、第3回クラブフォーラムを開催いたします。

お知らせ：西本 哲幹事

1) 名古屋瑞穂RC2007年度～2008年度収支予算書の変更前と変更後がございます。「西名古屋分区分区I.M.の予算を12,000円と見積もっていましたが、11,000円になりましたので、下期の例会費から1,000円安くなります。

1)の件について満場一致で承認されました。

2) 長期ビジョン委員会で一部細則の変更がございました。

【改訂前】(a)この委員会は、会長および理事会の訪問に基づき、中長期的な展望を見据えて、より良いクラブ運営に資すべく具体的な施策を考案して、理事会に助言、答申する。

【改訂後】(a)この委員会は、会長および理事会の訪問に基づき、中長期的な展望を見据えて、より良いクラブ運営に資すべく具体的な施策を考案して、会長および理事会に助言、答申する。

【改訂前】(b)この委員会は、会長経験者が座長となり、委員は現に会員たる創立時会員のうち幹事経験者、直前会長、直前幹事、直々前幹事と、座長の指名による3名をもって構成する。

【改訂後】(b)この委員会は、会長経験者が委員長となり、委員は直前会長、直前幹事、会長、幹事、会長エレクト、副幹事とクラブ奉仕委員長、職業奉仕委員長、社会奉仕委員長、国際奉仕委員長および委員長の指名による3名をもって構成する。

【改訂前】(c)会長、幹事および諮問内容に関わる委員会の委員長は委員会に出席することができる。

【改訂後】(c)諮問内容に関わる委員会の委員長は委員会に出席することができる。

それに伴いまして、青少年育成期金規則の第7条3項目が変更になりました。

【改訂前】3.①委員長は長期ビジョン委員会の座長とする。

③その他、座長が必要と認めた会員とする。

【改訂後】3.①委員長は長期ビジョン委員会の委員長とする。

③その他、委員長が必要と認めた会員とする。

2)の件について満場一致で承認されました。

第3回クラブフォーラム

第2部

進行：高須洋志クラブ奉仕委員長

変則的なクラブフォーラムの運用をさせて頂きます。皆さんなかなか話し合ったり討論をする場所がないということで設定をさせていただきました。今日の進め方ですが、次年度、地区へ出向される方に、どんな事業をするのか説明をして頂きます。報告の後は、各テーブルに委員会の者が1名ずついますので、リードしてもらい各テーブルで少し話し合いをしていただき、最後にまとめていただきます。わずかな時間しかありませんが、よろしく願います。



次年度西名古屋分区分区ガバナー補佐：近藤雄亮さん

まずはロータリークラブの組織について話しを始めたと思います。RI(国際ロータリー)、地区(District)、分区分区(Grouping of RC)、とあります。名古屋瑞穂RCは一つのロータリークラブですが、こういった各RCの連合体がRIです。皆様方は名古屋瑞穂RCの会員であり、名古屋瑞穂RCはRIの会員ということになります。各RCとRIの間に地区というものがあります。地区とは、RIの管理の便宜上結びつけられた一群のRCが所在する地域のことです。地区の活動並びに組織の唯一の目的は、個々のRCがロータリーの綱領を推進するのを助けることです。RIの役員として各地区にガバナーが置かれています。ガバナーに地区内クラブの管理を全て統括す



るように任されています。RIと地区の間にゾーンというものも一つあります。そして、地区と各RCの間に分区があります。分区とはRCをグループ化していくということです。地区内のクラブ数及び地区の地理的範囲におきまして地区内の隣接しているクラブが一つになるよう地区内を区分したものです。ちなみにこの愛知県の2760地区は8分区あります。我々瑞穂RCが属しているのはその内の西名古屋分区になります。2760地区は現在日本で一番会員数を有しているクラブです。その中でもこの西名古屋分区は2760地区でも一番会員数の多いクラブです。

ガバナー補佐は以前は分区代理という名前で呼ばれていました。1996年にRIによって創設されたDLP(地区リーダーシッププラン)としてガバナー補佐という名称が作られました。それと同時に地区の研修リーダーや各種地区委員の名称と任務が定められました。ガバナー補佐は地区のガバナーにより任命され、おおむね2つの大きな役割があります。1つは「指定を受けたクラブの管理・運営を援助する」で、もう1つは「ロータリー年度の開始前に次期クラブ会長と会合を持ち、クラブの目標について討議し効果的なクラブとなるための活動計画の指標及び機能創出を検討する」です。来年の7月からが任期ですが、仕事としてはもうすでに始まっております。効果的なRCとして会員基盤を維持および増加・地元地域社会および他国の地域社会において成果溢れる奉仕プロジェクトを実施する・プログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する・クラブの枠を超えてロータリーに能力のある指導者を育成する、の4つがあります。2004年にはCLP(クラブリーダーシッププラン)が決定され、各奉仕部門に沿って活動することによってロータリーの綱領を追求する効果的なクラブを目的としています。効果的なRCになるために、本来単年度で活動しているRCですが、クラブの長期的目標を立てそれと協和するような年次目標を設定してマンネリ化したクラブを活性化させることが望まれております。

一つ目はCLPでは次のチェックポイントを見直す事によってクラブの起死回生を計って下さいということです。「クラブの管理運営」「増強」「奉仕プロジェクト」「ロータリー財団米山奨学会」「広報」です。このクラブの管理運営についてガバナー補佐がアドバイスをしたり協力をしたりします。二つ目は指定を受けた地区委員会の運営の援助をし、将来地区指導者となり人材を見出し育成を奨励するです。私の場合は西名古屋の12クラブと地区審査委員会の指導をする立場になったということです。

来年度は片山ガバナーエレクトによって今まではなかった分区の運営委員会を設置・運営をしようと考えています。2760地区の年度放出、年度指針と計画がもう出ております。持続可能な前進、組織運営で会員増強しよう・綱領の再確認です。地区・分区クラブの組織の規律の整理整頓、調和のとれた奉仕活動、人的・物的資源の増強維持、などです。

どうぞよろしく申し上げます。



次年度I.M.実行委員長:増田盛英さん

来年から「I.M.」ではなく「分区大会」となるそうです。そのフォーラムのホストクラブとして運営していかなければなりません。私どものクラブは1990-91年度春日実行委員長の下と1998-99年野崎実行委員長の下でI.M.を開催しました。1回目はロータリーを高めようというテーマでフォーラムを開き、鈴木幹雄君が「社会奉仕のあり方」という話しをしました。各クラブそれぞれテーマを持ちパストガバナーからコメントをいただきました。前回、野崎委員長の時は講師に岩國哲人さんをお招きし開催しました。2回とも好評でした。来年はどのような形で行うか、近藤ガバナーのご指導の下委員会で検討していきたいと思っています。次期親睦活動委員長の加納さん、会場委員長の岩崎さん、来年の2月のI.M.には是非出席をしていただきたいです。

いずれにしても、成功するには皆様方のご協力がないとできませんので、ひとつご協力の程よろしく願いいたします。

クラブの現状報告:天野正明会員増強及び退防委員長

お手元の資料と合わせてお聞きください。先ず会員数の増減ですが、1980年に34名で始まり本年まで27年間続きました。右側に世界で起こったことを並べました。見てみると、世紀が変わるときに時代が大きく変わりその年々に大きな事件が頻発している中をRCが続いてきたということを感じます。1980年のイラン・イラク戦争その10年後にバブル崩壊、その10年後にそごう倒産、その後同時多発テロがあり、未だにイラク戦争は続いています。非常に落ち着かない世紀末の中の27年間であったと思います。会員数が一番の勝ったのは96~97年度で、104人でした。その後ずっと減り続けています。よほどの増強がないと歯止めがきかない状態にきています。



世代構成は、80歳代が4人90歳代が1人40歳代が4人で、真ん中の60歳代が一番多いです。最年長の会員歴は91歳、最年少が36歳で平均年齢が64歳です。

出席免除・休会ですが、今年出席免除をして資格がある人が27名います。72人中の27名ですので、4割近い方が出席免除です。申請する方は15名です。その右にある休会ですが、5人います。特に若い世代が多いです。その下、出席免除・休会を除いた実際の会員数が51名で、全体の72%です。

出席率は毎回報告していますが、昨年は年間を通して出席者の実数が50.21人(最大60人・最小41人)と7割の方がいました。今年47.43人(最大53人、最小34人)です。本日は48人ですが、出席免除者が11人いますので、非免除社は37人になります。

次年度は12名ほどの方が地区へ出向します。会としては負荷がかかりますが、それに対してどうするかを考えなければなりません。

親子兄弟クラブの4RCの中では、瑞穂が一番少ないです。30代の方を少なくとも10人は入れていかなければということになりました。出席免除の方はこれから増えていきますので、これに対する効果的な施策を考えなければいけません。よほど意識を高めてご協力をいただかないと成功しないのではないかと思います。

会場の様子



まとめ:A班

年会費が高いと言われていますが、この金額に納得のいく楽しさがあればと思います。それから、地区大会は本大会の2日目に出ればいいのではないかと意見もあります。出席義務者の幹事は晩餐会に出る必要がありますが、お弁当が余るからもったいないので、その辺も考えて欲しいということです。会員の増強については結論が出ません。私個人の意見で言いますと、やはり80人クラブが理想的ではないのかと思います。米山、R財団が非常に寄付をといいますが、それはなぜかと疑問を持つ人もいます。1992年にR財団は80億ドルの投資をして損をしたところにひっかかりを感じる人がいました。

まとめ:B班

私たちのテーブルは70代が2名、60代が1名、40代が3名というテーブルです。そこで出たのが最近の日本人の考え方と、ロータリーの魅力は何かと尋ねられた時に答えがはっきりしていないということでした。メリットは何だろうと考えた時に、メリットは与え

られるものではなく、自分で得るものだという意見が出ました。40代の方から出た意見は、「ロータリーは何をする所か」と聞かれたということでした。具体的な増強については今日の所は出ませんでした。

まとめ:C班

私たちのテーブルでは、増強の「増」よりもむしろ「強」の方が大事なのではないかという話が出ました。若い人たちにもっと責任ある立場に立っていただいて、ロータリーを知ってもらい、中に入っていてやる気を出していただくというのではないのでしょうか。それから、友人に声を掛ける際は強制的に入らせるのではなく、時々例会に同行してもらい、この風景を見てもらう方が効果的ではないかという考えもありました。

まとめ:D班

昔からある議論ですが、普通を維持するというのはロータリークラブにとって大変重要なことではないかということです。ただこれは、入会して頂く前にそれぞれがそう思ってくれたかどうかは判断つかないところですから、入られた後のフォローの体制が快適かどうかは反省すべき点があるのではないかということです。入られた後の新人教育だけではなく、中堅どころの方の育成をクラブとしてどのように取り組むべきかという点も考えなければなりません。私たちのテーブルでは、あと20人くらい入れないといけないですね、という意見でした。具体的なことまでは話し合っておりません。入って頂くのに、特に中堅の方から新しく入られた方への負担が非常に高いと思われるので、それを緩和していくということと、財政負担の点でもある程度の人数がいなくなかなか難しいと思います。

まとめ:E班

Eテーブルは平均年齢が69.8歳でした。現状については「寂しい」「増強すべき」という意見が出ました。また反対にこの人数でやっていき、減ったら減ったなりに考えて行けばいいのではという意見もあります。増強の中には女性を入れてはどうだろうという話も出ました。今まで20数年の歴史の中で女性はいませんが、この機会に話しを議題に上げてみてはどうでしょうか。

まとめ:F班

Fテーブルは5人のうち3名の方がロータリー入会歴1年未満ということで、フレッシュな意見を聞くことができました。1つはやはり、知り合いの社長さんから「ロータリーって何をしているの?」と聞かれ、十分に答えられないということで、もうちょっと勉強しなくてはいけないということがありますが、できるだけ早くそういったことが分かるような勉強の会ができるようになればいいと思います。それから出席率に関しまして意見は2つありました。1つは前もってスケジュールに入れておけば、週1回の出席は可能だということと、忙しい方にとっては出席免除をもう少し緩和できないかということでした。増強ということにおいて、「クラブ全体として皆さん協力して下さい。1人1人探してきてください。」という要請がクラブからあれば、もうちょっと違う動きができるかもしれません。増強委員会の委員の人たちだけで動いておられると納得し



ていたという意見がありました。今日のこの会もそうですが、増強について改めて考えるにはいい機会だったと思います。

まとめ:G班

私たちのテーブルではまず、クラブ会員の現状を聞いてどう思われますかということで、増強すべきだということでもとまりました。ターゲットに会社の社長だけでなく、専務や部長までいいのかということと、具体的な方法としてロータリーを説明する資料はどうだろうということでした。物を売るためのカタログとパンフレットのようにロータリーを説明するものを作っていただいてケアしていくという方法などを取らない限り、我々が口頭で説明してもなかなか難しいと思います。もう1つは退会をした人にもう1度再入会を求めるのはどうだろう、女性を入会させてはどうだろうという意見もありました。

まとめ:H班

大変ベテランの瑞穂ロータリアンの意見を頂戴しました。最近では堅苦しい例会となっており、以前は楽しい例会が多かったということでした。家族例会・夜間例会が減ってしまったそうです。また、友人に声をかけるのも掛けづらいという人もいました。それから、辞めて行く人になぜ辞めていくのか意見を聞くことはいいのではないのでしょうか。また、ニコボックスの3,000円は少し高いと感じるので、1,000円くらいから出さしていただければもう少し人数も増えるのではという意見もありました。とにかく、瑞穂RCが一番堅苦しいというご意見が出ておりました。楽しく例会を進めていただきたいと思います。

台北延平扶輪社31周年 および姉妹提携調印打合せ訪問

11月5日(月)から7日(水)にかけて台北延平扶輪社を訪問し、2008年3月に行う姉妹提携更新調印式の打合せに行ってきました。

今回圓山大飯店の雑誌に載せていただいたように、圓山大飯店の社長で台北延平扶輪社の国際奉仕委員長であるY. Y. Leeさん他の熱烈な歓迎を受けました。



(打合せ参加メンバー: 岩本成郎会長、西本 哲幹幹事、平野好道国際奉仕委員長、高須洋志延平班長、市岡正蔵親睦活動委員)

今週行事

12月20日(木)

上期反省会 18:00~20:00

場 所: 熱田神宮会館

次週・次々週予定

12月27日(木)・1月3日(木)

12月27日(木) 休 会: (R規定に基づき)

1月 3日(木) 休 会: (法定休日に準ずる)

次回行事

1月10日(木)

創立記念例会 18:00~20:00

場 所: ヒルトン名古屋4階「桜の間」